

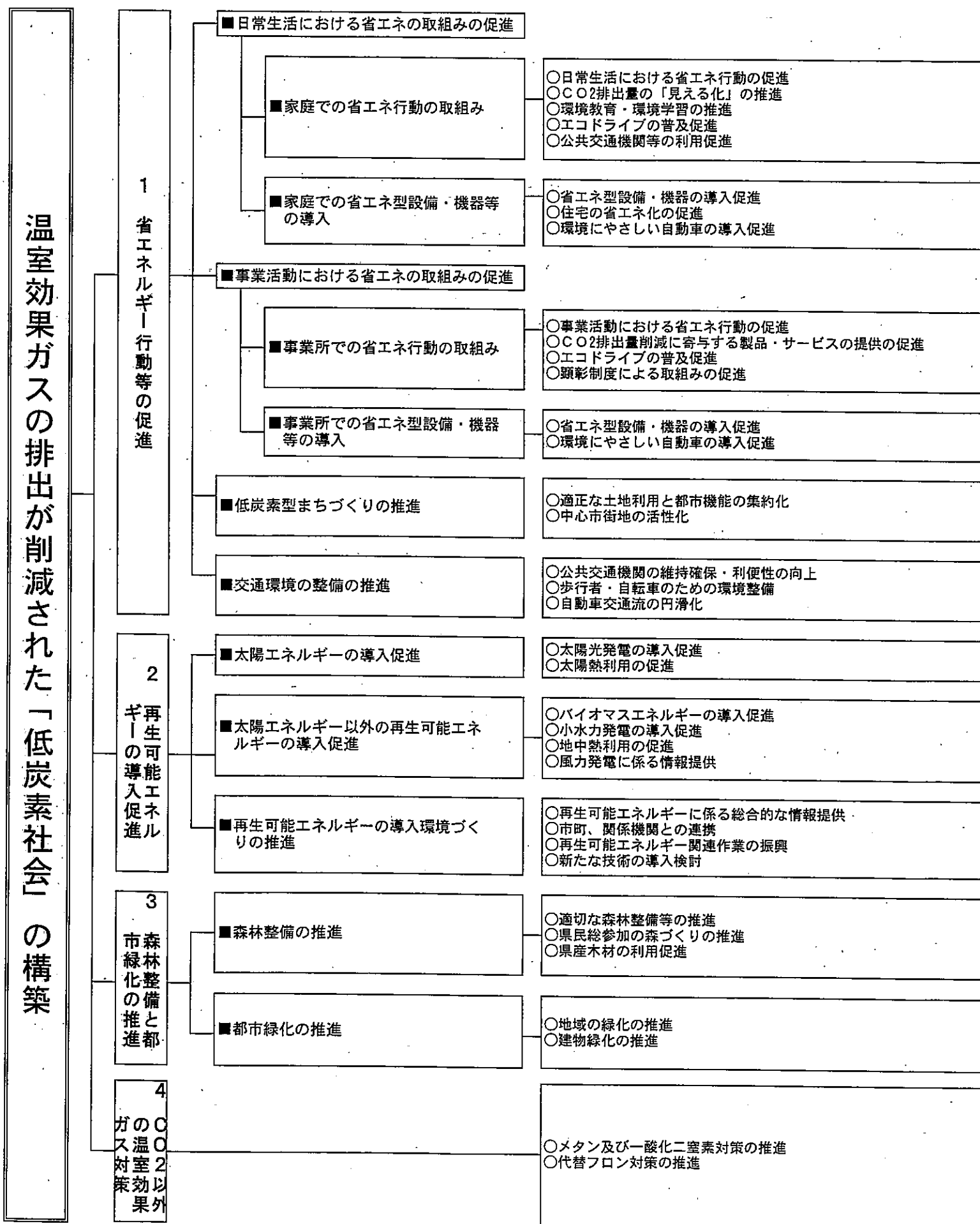
香川県地球温暖化対策推進計画(現行計画)の施策体系

香川県地球温暖化対策推進計画(次期計画)の施策体系(案)

【基本目標】 【施策の柱】

【施策の展開】

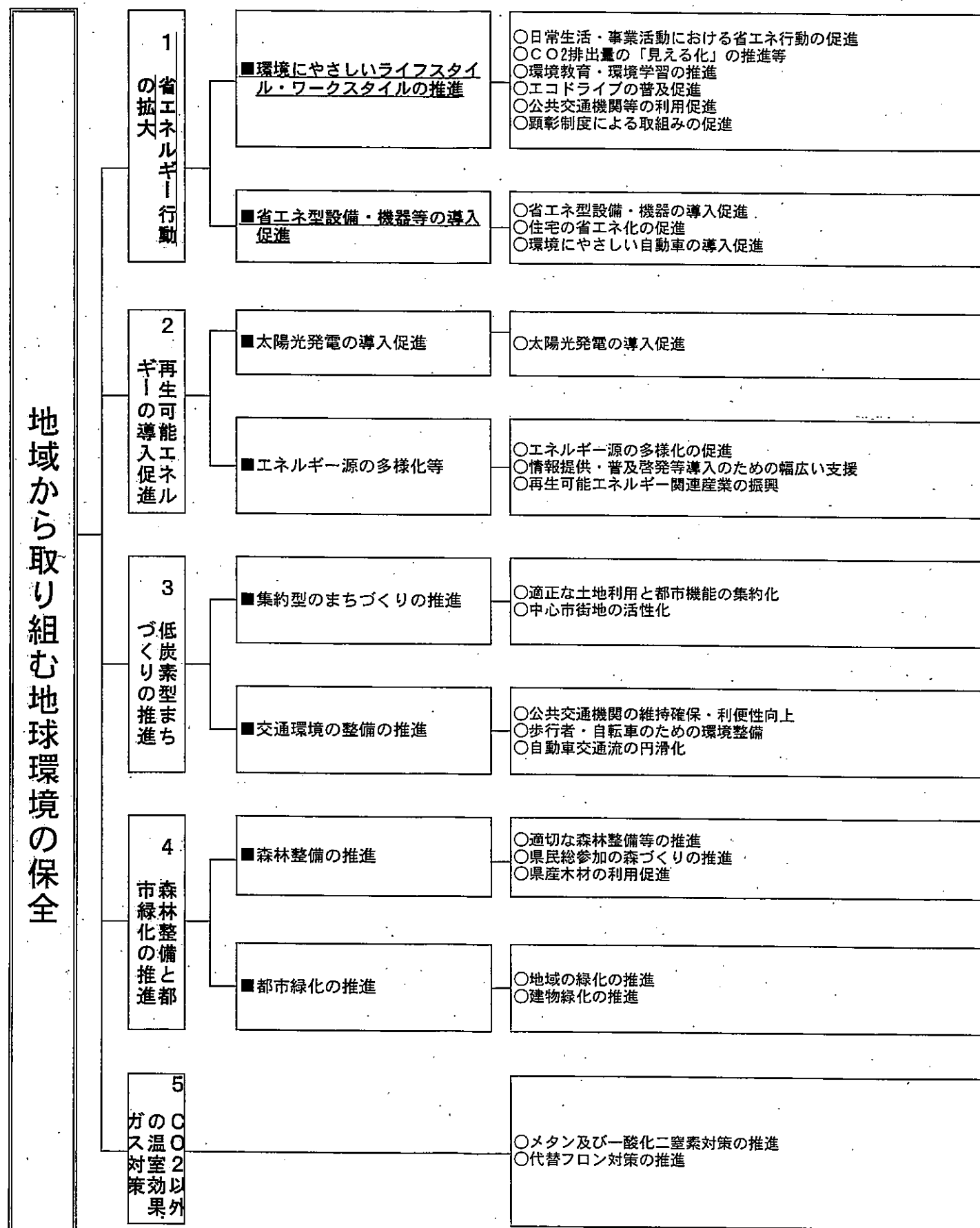
【主な取組内容】



【基本目標】 【施策の柱】

【施策の展開】

【主な取組内容】



省エネルギー行動の拡大

【現状と課題】

- 地球温暖化対策に関して、県民は重要であると考えている一方で、満足度は高くない。

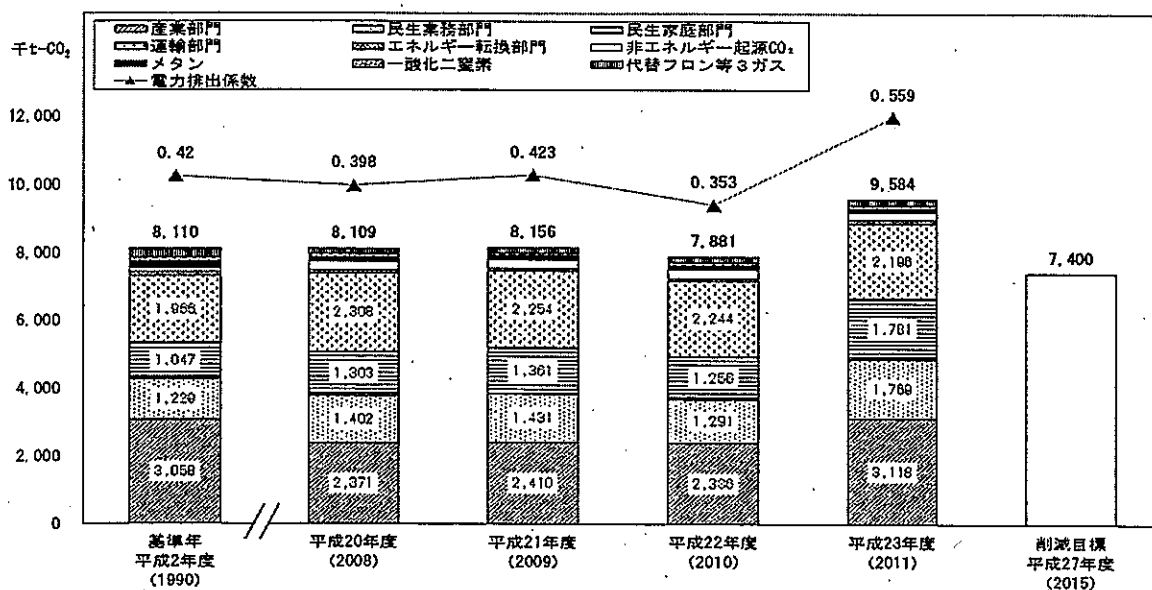
(参考) 平成26年度 県政世論調査結果

地球温暖化対策に関する県民意識

将来の重要度 とても重要・まあ重要:76.0%

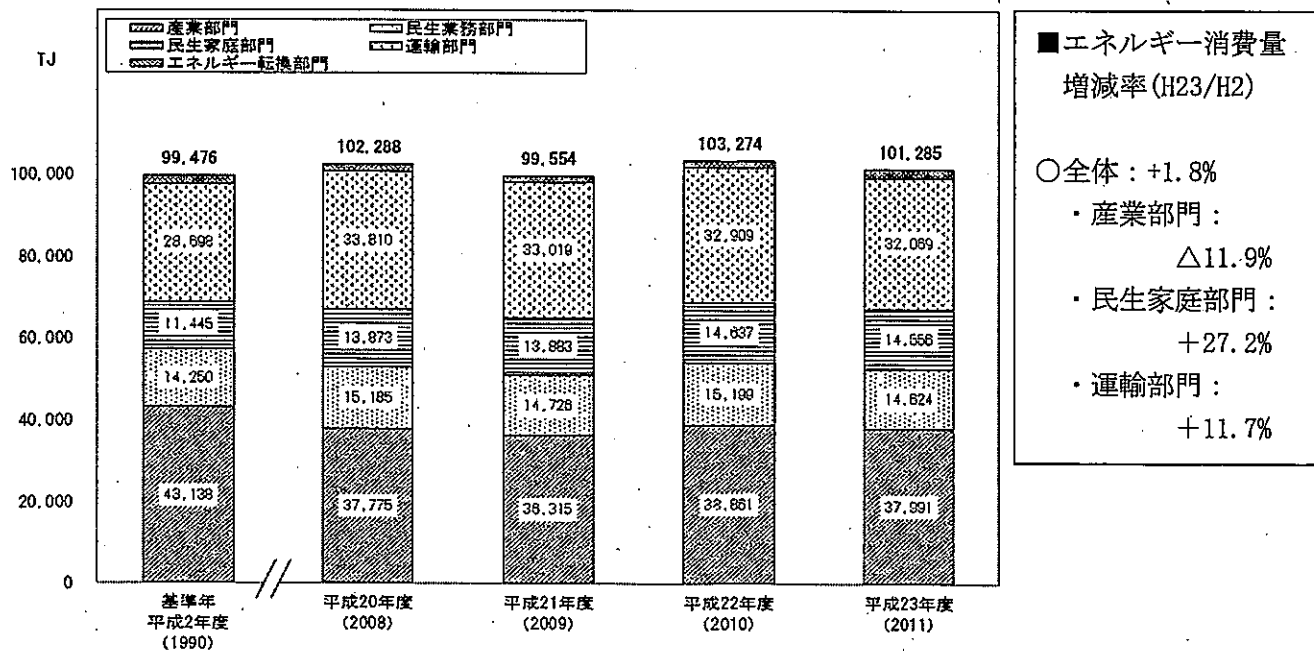
現在の満足度 満足・やや満足 :20.0%(全17項目中16位)

- 温室効果ガス排出量について、原子力発電所の稼働停止等に伴い、直近の実績(平成23年度)は基準年(平成2年度)を大幅に上回る状況となっている。



※産業部門、民生業務部門、民生家庭部門、運輸部門、エネルギー転換部門はエネルギー起源CO₂の内訳を示したものである。

- ただし、エネルギー消費量については、直近の実績(平成23年度)は基準年(平成2年度)から微増にとどまっている。部門別に見てみると、産業部門では減少しているものの、民生家庭部門や運輸部門では増加している状況となっている。



■ エネルギー消費量
増減率(H23/H2)

○ 全体: +1.8%

- ・ 産業部門: Δ 11.9%
- ・ 民生家庭部門: +27.2%
- ・ 運輸部門: +11.7%

- これまで、県民や事業所向けのクールビズやウォームビズなどの省エネルギー行動の啓発のほか、省エネ診断や省エネ講座を実施してきた。また平成26年度から新たにWebサイト上に「かがわ省エネ節電所」を開設し、県民・事業者に取り組んでいただきたい具体的な省エネ行動を示し、実施できるものを選択していただくとともに、それによる省エネ効果をわかりやすく数値で表す取組みを実施している（別添のとおり）。しかし、平成27年2月末現在、県民1,385世帯、4,526人、事業者332社の登録にとどまっている。

【今後の方向】

- 県としては、温室効果ガス排出の原因となるエネルギー消費量を減少させていくことが重要であることから、地域で取組みができる省エネルギーをさらに促進していく。

【県の取組み】

- ★ 創意工夫を凝らし様々な取組みを行い、より多くの県民、より多くの事業者在省エネ行動が広がるようにすることが必要である。

- ① 創意工夫を凝らし様々な取組みを行う。
- ② 県民運動として展開できるよう努める。